平成 28 年 8 月号（平成 28 年 5~8 月）

医療法人タピック
沖縄リハビリテーションセンター病院

「発行・編集」
医療法人タピック
沖縄リハビリテーションセンター病院 広報委員会
沖縄県沖縄市比屋根 2−15−1
電話 098-982-1777 FAX 098-982-1788
http//www.tapic.jp

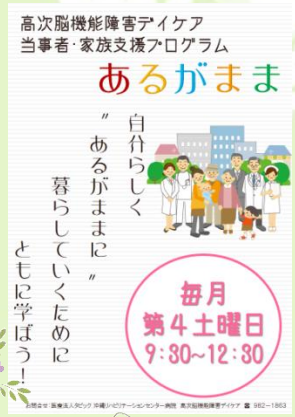
タピックニュース・あわせ

トピックス

「家族支援プログラム　あるがまま」　開催報告

1F　高次脳機能障害デイケア

高次脳機能障害デイケアでは、平成２１年より当事者・家族支援プログラムを開催しております。プログラム名を「あるがまま」とし、月に１度（毎月第４土曜日９：30~12：30）に家族参加型のデイケアサービスを行なっています。当事者は社会生活技能訓練（SST）に取り組み、ご家族同士で情報交換ができる座談会の時間も設けております。また全体セッションとして集団認知行動療法（羅心盤）を取り入れ、活動を行っております。高次脳機能障害者の支援においては、当事者への支援のみならず、ご家族への支援も同じ様に重要ととらえ、このプログラムを有効活用していただければと考えます。見学・体験は随時受け入れておりますので、お気軽にご相談下さい。



ニュース

第３回認知症介護実践者研修　開催

●●●●●●●●●●●●●●●●●●●

平成 28 年８月末から９月にかけて第３回認知症介護実践者研修を開催致しました。９月 20 日に無事報告会を終え、78 名の方が新たに修了証を手に各施設へと戻られました。

【次回案内】平成 29 年１月中旬頃(開催予定)

上記研修では講義・自施設実習・報告会が行われます。

募集は、約２月前より行われますので、下記にてチェックお願いします

http://www.pref.okinawa.jp/site/kodomo/korei/shido/13595.html

部署紹介

【訪問リハビリテーション】とは？

病気やケガ、加齢等によって身体機能や動作能力が低下し、外出や通院が困難な方、在宅での生活に支障が生じている方などに対して、リハビリ職員が在宅に直接訪問し、リハビリテーションサービスを提供することです。

【訪問リハビリ室】の特徴

「当院回復期リハ病棟を退院後に訪問リハビリを検討されている場合、入院中に訪問リハビリ職員がリハビリ見学や退院前自宅訪問指導への同行、カンファレンスへの参加など関連職種と連携し、退院後早期に訪問リハビリが開始できるように努めております」なお、当院を退院された方だけでなく、他院を退院予定の方、また在宅生活を送られている方に対しても同様に支援させて頂いております。

現在、理学療法士２名・作業療法士２名が所属しております。ご利用に関するご質問やご相談など、どうぞお気軽にお問合せ下さい。

お問合せ・ご相談は⇒　☎982-1777（代表）
訪問リハビリ室（内線 1230）

お知らせ

書籍紹介

●●●●●●●●

『千の公民館に健康長寿の花を咲かそう』命どぅ宝のコミュニティーづくり

著者

比嘉 佑典/宮里 好一

院内勉強会

「倫理」講演会開催

●●●●●●●●●●●●●

６月 10 日に琉球大学医学部附属病院　地域医療部　臨床倫理士　金城隆展先生をお招きし、日頃の倫理的事例についての考え方や対応についてご講演頂きました。

AED 講習会開催

●●●●●●●●●●

９月１２日に医療安全管理委員会主催にて、沖縄市消防本部職員による「AED を使った心肺蘇生法」の講習会を開催しました。迅速な心肺蘇生法の必要性と、AED の操作方法について再確認できる大変良い機会となりました。

次号：平成 28 年 12 月発行予定